



令和8年度 秋

食べきれない食品を寄付しよう！

フードドライブ

フードドライブとは

ご家庭で使われずに余っている食品をお持ちよりいただき、それらの食品を社会福祉協議会を通して、子ども食堂の運営団体や食料を必要としている方に届ける活動です。



フードドライブで
子ども食堂を応援
してください！

受付場所・受付日時

■ 環境センター（資源対策課／稲沢市中野川端町74）

■ ボランティアセンター

（稲沢東老人福祉センター・東公民館内／稲沢市治郎丸白山町35-1）

① 10月19日(月) ～10月23日(金)

10月26日(月) ～10月30日(金)

◎受付時間／9:00～17:00

◎受付場所／環境センター（資源対策課）又はボランティアセンター

② 10月24日(土) ※福祉まつり開催日

◎受付時間／10:00～15:00

◎受付場所／福祉まつり会場（勤労福祉会館 駐車場）



©稲沢市 いなッピー

10月24日(土)に開催の「福祉まつり」
会場でフードドライブの受け付けを行
います。詳しくは裏面をご覧ください。



ご寄付いただきたい食品

賞味期限：12月1日以降の食品（お米を除く）

お米（※古米、玄米、開封済みを問いません）、インスタント食品、
レトルト食品、お菓子、乳幼児食品、缶詰、乾物、飲料、調味料 等



受付できない食品

開封済み食品（お米・個包装を除く）、冷凍・冷蔵食品、
生鮮食品（生肉・魚介類、生野菜）、アルコール類（みりん、料理酒を除く） 等

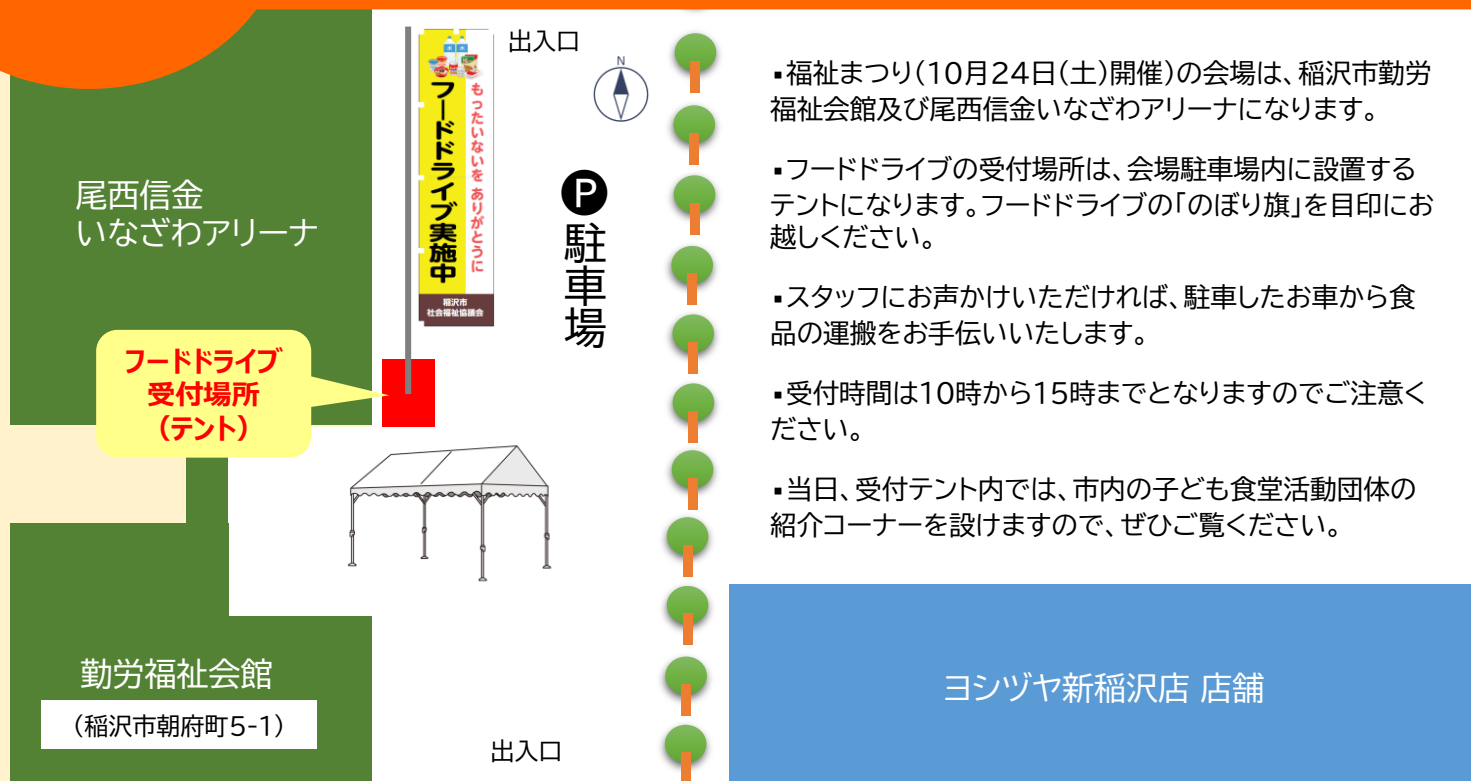


問
合
先

■ 稲沢市環境センター 資源対策課 ☎ 0587-36-0135

■ 稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター ☎ 0587-33-6400

10/24 福祉まつりフードドライブ受付場所案内



みんなで減らそう! 食品ロス

食品ロスとは、本来食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食べ物のことです。日本では令和6年度に、**約461万トンの食品ロス**が発生したと推計されています。



●食品ロスはもったいない

資源・エネルギー



持続可能な社会へ

食糧支援の可能性



捨てるより届けよう

処理費用



多額のお金がかかります

●食品ロスを減らすために

■その1 食材は使い切る

①冷蔵庫をチェックする、②買いすぎない、③捨てずに使い切る

■その2 食べ残さない

①食べきれぬ分を作る、②残り物はアレンジ、③冷凍・冷蔵保存

■その3 フードドライブなどに寄付

市内子ども食堂やNPO法人を通して支援を必要とする人に届けられます。詳しくは表面をご覧ください。

●すぐに食べるのなら「てまえどり」

「てまえどり」にご協力ください。買い物の際、すぐ食べるなら手前のものを選びましょう。お店から出る食品ロスを減らすことができます。